

授業科目名	英米文学(2100147)		
時間割名	英米文学(32106)		
時間割担当	熊田岐子		
実施期	前期	単位数	2 選択
曜日・時限	水・2		

授業の目標・概要

英米の文化（とりわけ米文化）は、現代の世界に広く浸透しており、それを英米の文化として強く意識することはできなくなっている。その意味で、英米の文化はグローバルな文化と言える一方で、私たちにとって容易には理解しがたい異文化としての側面も持っている。そこで、本授業では、英米に住む人々が幼いころから触れてきた英米文学を学ぶことで、その文化の言語、歴史、文化的な特性についての基礎的な知識を身につける。さらに、現代において英米文学・文化を学ぶことの意味についても考えられるよう配慮し、自国文化への気づきが与えられる授業を目指す。

学習の到達目標

授業では、英語圏の人々が幼いころから触れてきた作品として代表的なAlice's Adventures in Wonderland（『不思議の国のアリス』）を取り扱う。本作品はナンセンス文学と言われる所以である言葉遊びなどが散りばめられている上に、英語の字義通りの意味だけではなく、比喩的に広げられた意味を持つ表現も見られる。このような文学的要素を、英語要素に加えて獲得し、登場人物の心情などを読みとる力をつけることが本授業の目標である。

授業方法・形式

授業方法は、グループワークを積極的に取り入れる。映画などの媒体と原典を比較し、英語や内容などへの理解を進める。また劇活動によって原典のイメージを深めていく。

授業計画

- 第1回：授業概要説明，英米文学とは何か？
- 第2回：Ch.1 Down the Rabbit-Hole (Aliceが姉の本を覗き込む)
- 第3回：Ch.1 Down the Rabbit-Hole (Aliceが白ウサギを見つける)
- 第4回：Ch.1 Down the Rabbit-Hole (Aliceがウサギ穴に落ちる)
- 第5回：Ch.4 最後～Ch.5 Advice from the Caterpillar (Aliceとイモムシが出会う)
- 第6回：Ch.5 Advice from a Caterpillar (Aliceとイモムシのやりとり)
- 第7回：Ch.6 Pig and Pepper (Aliceとチェシャ猫が出会う)
- 第8回：Ch.6 Pig and Pepper (Aliceとチェシャ猫のやりとり)
- 第9回：Ch.7 A Mad Tea-Party (Aliceがお茶会に参加する)
- 第10回：Ch.7 A Mad Tea-Party (お茶会でのやりとり)
- 第11回：Ch.8 The Queen's Croquet-Ground (Aliceがトランプと出会う)
- 第12回：Ch.8 The Queen's Croquet-Ground (ハートの女王の登場)
- 第13回：Ch.12 Alice's Evidence (Aliceが裁判の証言台に立つ)
- 第14回：Ch.12 Alice's Evidence (Aliceが姉の膝で目覚める)
- 第15回：まとめ 『アリス』とは？

成績評価の基準

定期試験40%、日常点（授業態度・発表・課題・小テストなど）60%

授業時間外の課題

・授業内で扱う箇所の書き取り、単語の意味調べ、および特定の文法箇所調べを授業外学習として課す。さらに、授業外の時間を利用して、物語全編を読むことが求められる。

メッセージ

関連科目は英会話・異文化コミュニケーションです。文学の英語は、新聞や論文で使われている英語とは異なり、作者の意図によって複雑化しているものもあります。そこから、英語がどれだけのことを伝えてくるのかを味わいましょう。

教材・教科書

「ふしぎの国のアリス Alice's Adventures in Wonderland」講談社英語文庫

参考書

授業内に紹介